

まちの防犯診断 報告レポート

■防犯診断とは

お住まいのまちの、防犯上注意が必要な場所と、その改善策をお伝えする取り組みです

診断地区 名古屋市南区道德学区

実施日 2023年 9月14日(木)

実施者 矢追 敏、木下 幸多



防犯上注意が必要な場所とは？キーワードは

「不審者等が入りやすく、周囲から見えにくい場所」です

※不審者等=これから犯罪を行おうと考えている者等の不審な者

こんな場所は注意が必要です！

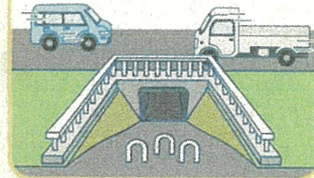
1 ブロック塀に
囲まれた空間



2 見通しの悪い公園



3 アンダーパス



4 入り易く
逃げ易い路地



5 街路灯がない
暗い道



6 放置された空き家



7 暗く、フェンスが
ない駐車場



8 その他
(例)路上駐車が多い所



理由

泥棒が下見に来た時や犯行の時に、車を停めても目立たないからです

業務委託先団体



愛知県セルフガード協会
Aichi Prefecture Self-Guard Association

診断地区のマップ



診断場所の選定と改善策の提案

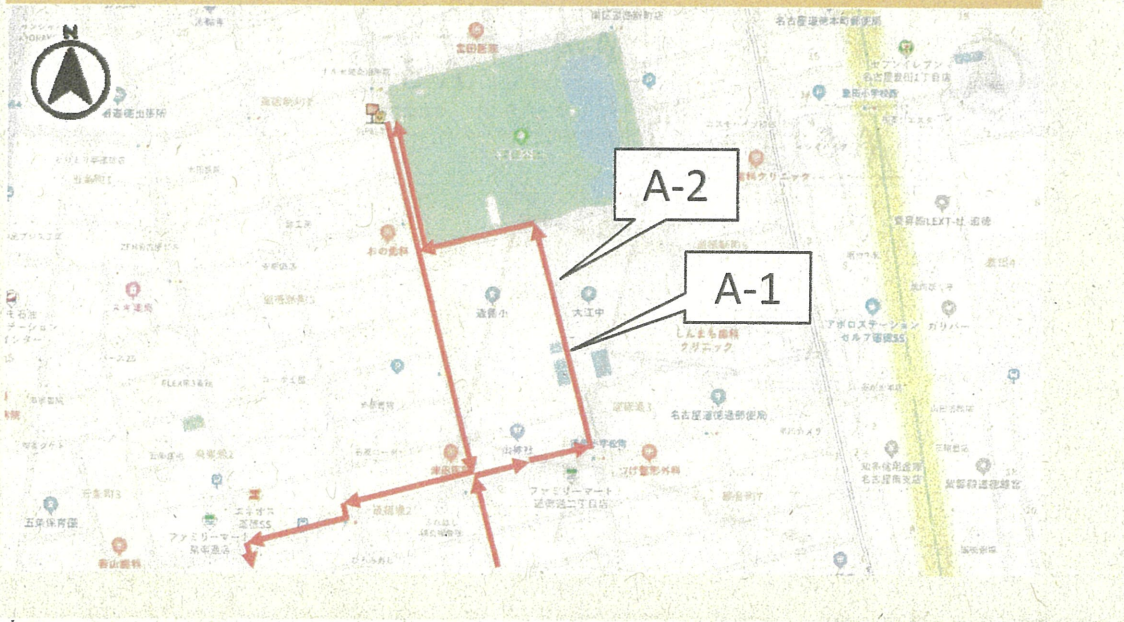
診断地区において、犯罪情勢や不審者情報、防犯パトロールの取り組みや通学路の状況などを総合的に検討し、診断場所を選定して各診断場所ごとに改善策をお伝えします

防犯機器の凡例

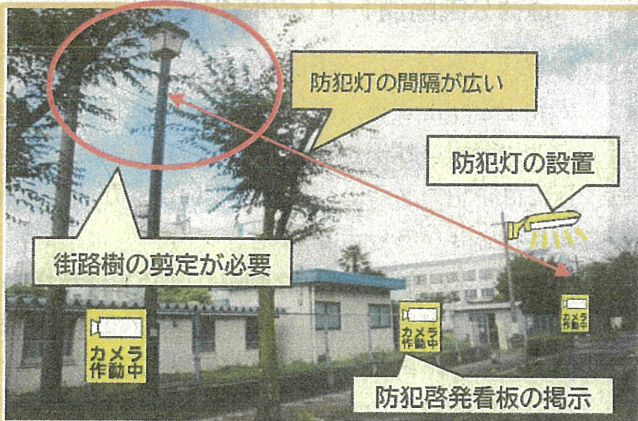


診断した場所（改善が必要な場所）

A



A-1 診断結果（現状の問題点と対策）

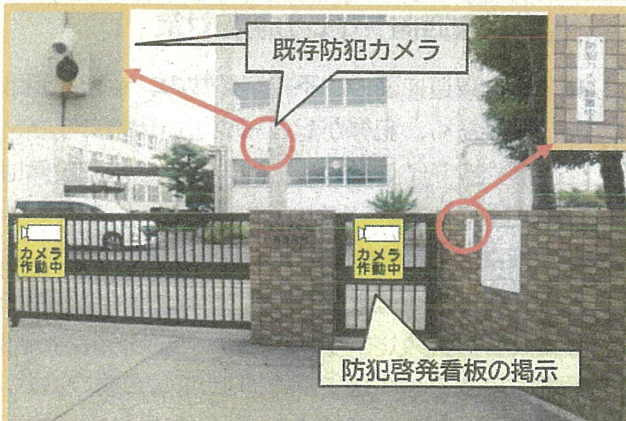


道徳小学校東側路地の防犯対策

●現状：道徳小学校東側の路地は、道幅が狭いうえ街路灯の間隔が広いため夜間は非常に暗く不審者が目立ちにくいと思われます。また、街路灯の灯火部分に樹木が覆いかぶさり必要な明るさが確保できないと思われます。

●対策：道路周辺の明るさを確保するため、街路灯周辺の樹木の剪定と防犯灯を増設することをお奨めします。併せて、防犯啓発看板を目立つ場所に掲示することにより、不審者の犯罪抑止につながります。

A-2 診断結果（現状の問題点と対策）



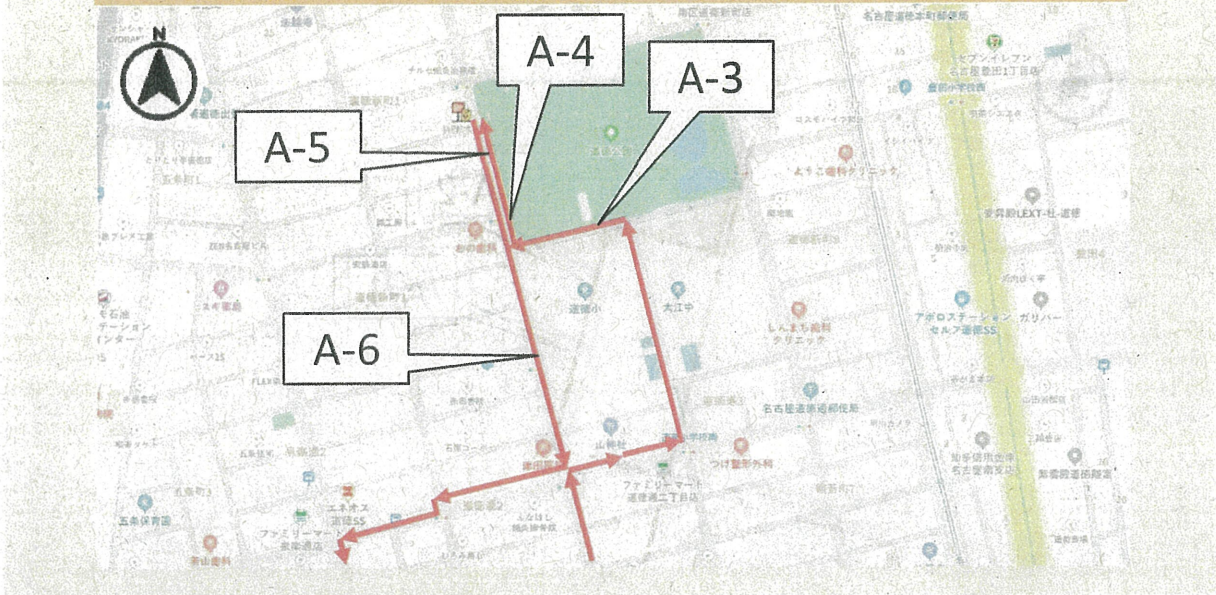
大江中学校西門の防犯対策

●現状：大江中学校の西門正面の校舎には既存の防犯カメラが設置されていますが、より防犯効果が高めるため、防犯カメラの存在を周知することが重要だと感じました。

●対策：門扉に「防犯カメラ作動中」等の防犯啓発看板を複数掲示することをお奨めします。防犯カメラの存在を周知することで、犯罪が起こりにくい環境づくりに繋がります。

診断した場所（改善が必要な場所）

A



A-3 診断結果（現状の問題点と対策）



道徳公園南側トイレの防犯対策

- 現状：懸念される子供を対象とした連れ込み事案の発生を抑止するため、公衆トイレには非常押しボタンや警報ブザー付き回転灯が整備され、かつ、直近には防犯カメラも設置されていますが、それを周知する必要があります。
- 対策：「防犯カメラ作動中」「防犯機器作動中」等の防犯啓発看板を目立つように掲示することをお奨めします。併せて、既存の防犯カメラは、プライバシーに配慮しつつ、公衆トイレの出入口付近の状況が映る画角にすることをお奨めします。

A-4 診断結果（現状の問題点と対策）

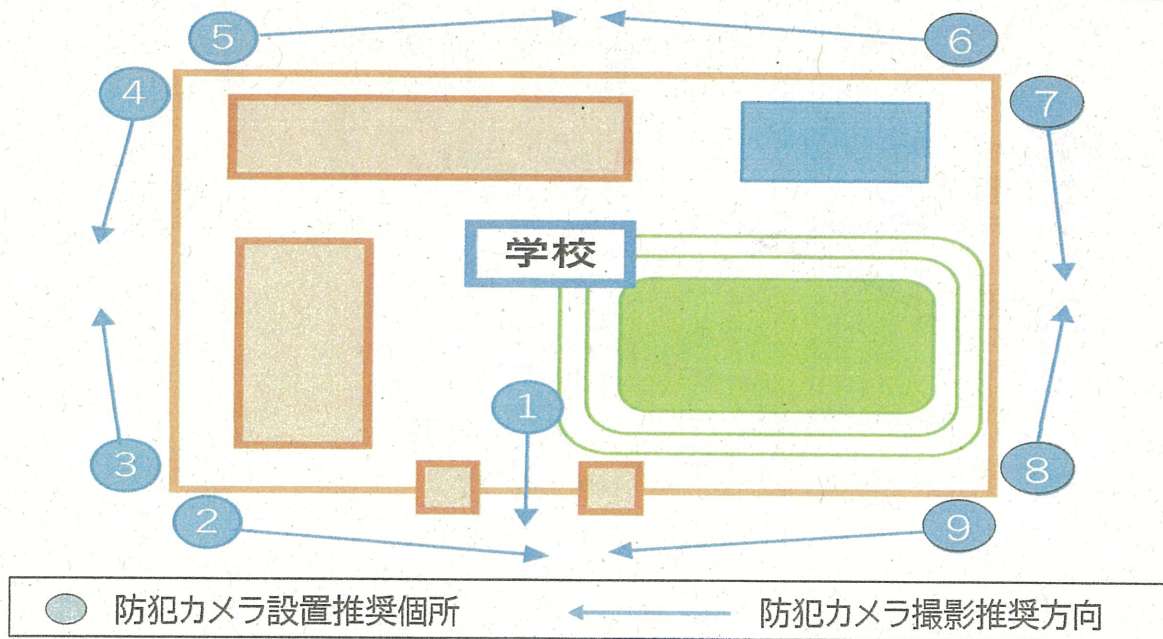


道徳公園西側トイレの防犯対策

- 現状：車道に面し、不特定多数の方々に利用されることが多く、犯罪が起こりやすい環境ですが、公園西側公衆トイレでは、上記のような防犯設備はありませんでした。
- 対策：上記の公衆トイレと同様に、非常押しボタン、警報ブザー付き回転灯及び防犯カメラを整備することをお奨めします。併せて、防犯啓発看板を掲示することで、さらに犯罪抑止効果が高まります。

小学校周辺の一般的な防犯カメラ設置推奨イメージ

参考



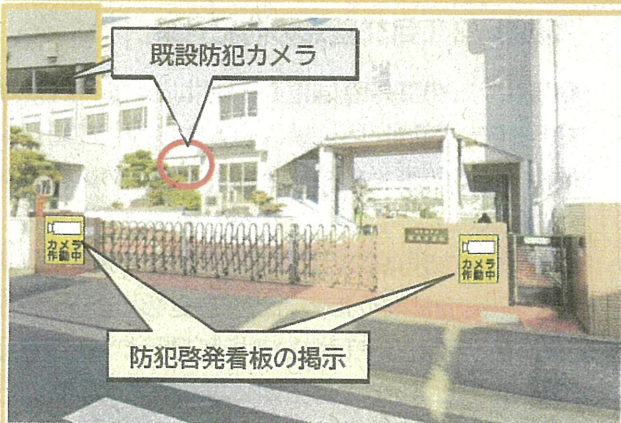
A-5 診断結果（現状の問題点と対策）



道徳公園北西部周辺の防犯対策

- 現状：道徳公園西側の歩道は、小学校の通学路に指定されています。通学状況を見守る防犯カメラとして、南向きは撮影されていますが、大きな樹木により見通しが悪くなっている北向きにも対策が必要と思われます。
- 対策：既存の防犯カメラ（南向き）の背面に、防犯カメラ（北向き）を増設することをお奨めします。併せて、公園北西部周辺にも「防犯カメラ作動中」等の防犯啓発看板の掲示や防犯のぼり旗を目立つように掲揚することで犯罪抑止に繋がります。

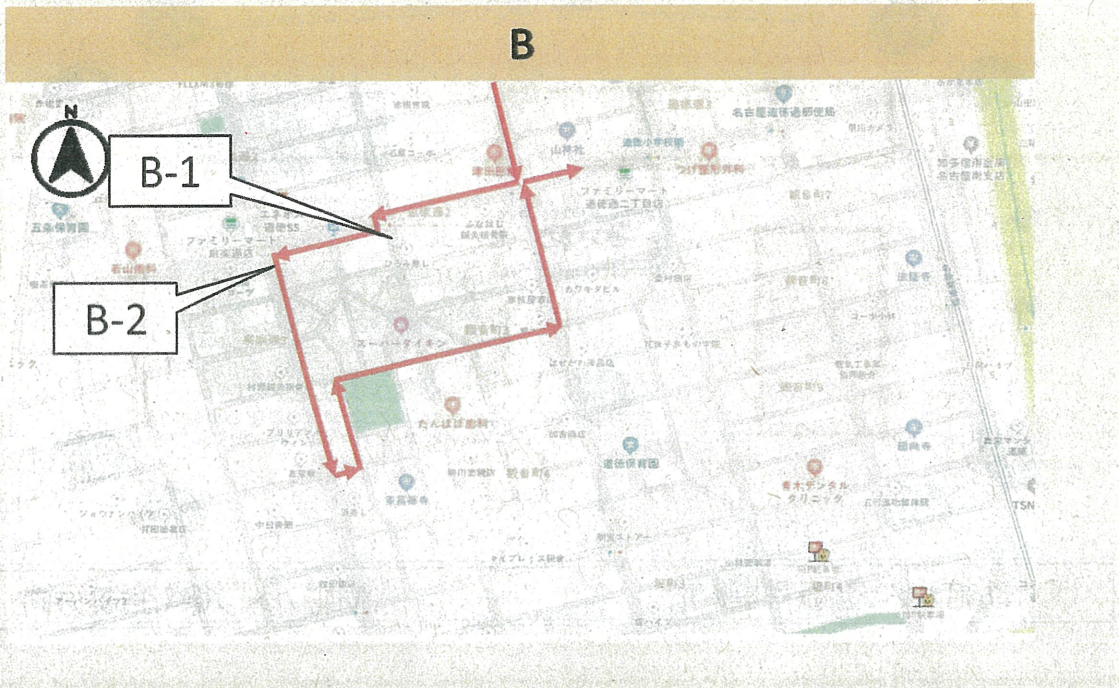
A-6 診断結果（現状の問題点と対策）



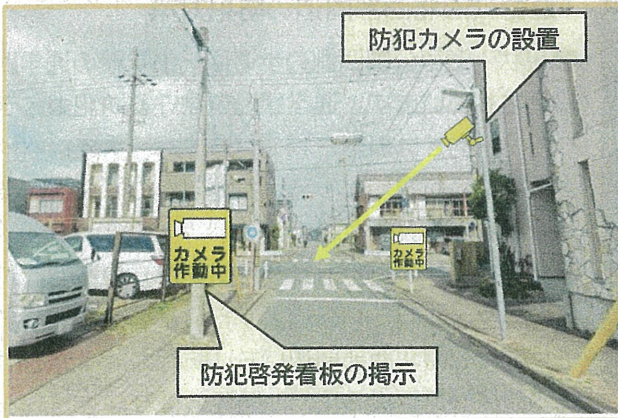
道徳小学校正門の防犯対策

- 現状：道徳小学校正門は校舎に防犯カメラが設置されていますが、カメラが目立たない状態であるため、防犯カメラの存在を周知することが必要だと感じました。
- 対策：門の周辺に「防犯カメラ作動中」等の防犯啓発看板を目立つ場所に複数掲示することをお奨めします。このことで不審者の侵入抑止の効果が向上します。

診断した場所（改善が必要な場所）



B-1 診断結果（現状の問題点と対策）



住宅街出入口の防犯対策

- 現状：この交差点は幹線道路から住宅地への入り口であり、通学路としても利用されているので、防犯対策が望まれます。
- 対策：左の写真の防犯灯に、防犯カメラを設置する（北向きに）ことをお奨めします。併せて、防犯啓発看板を交差点付近に目立つように掲示することで、「防犯意識の高い地域」に侵入したと不審者に思わせることができ犯罪抑止につながります。

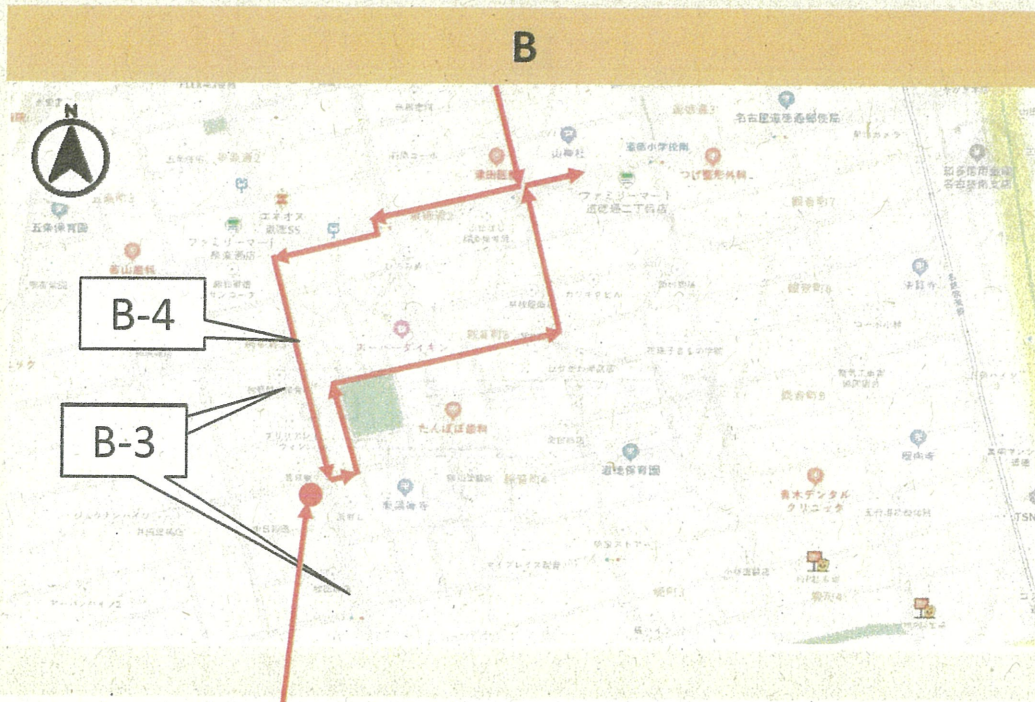
B-2 診断結果（現状の問題点と対策）



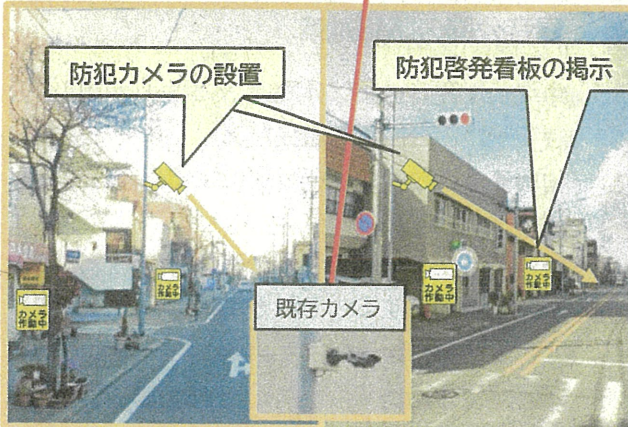
泉楽通2丁目交差点の防犯対策

- 現状：この交差点は東西・南北に走る幹線道路の交差点で、道徳学区に進入するための入り口となる地点です。不審者の侵入を抑止するための防犯対策が必要です。
- 対策：左の写真の街路灯に防犯カメラを設置する（交差点方向に向けて）ことをお奨めします。併せて、防犯啓発看板を目立つように掲示することで、不審者を近づけない防犯効果が期待できます。

診断した場所（改善が必要な場所）



B-3 診断結果（現状の問題点と対策）



南北幹線道路の防犯対策

- 現状：この南北の幹線道路は多くの児童が利用する通学路です。現在は防犯カメラの設置が少ないですが、近隣事業者による防犯カメラの寄贈が予定されているとお聞きました。
- 対策：通学路の安全対策を強化するため、既存の防犯カメラに加え、南北方を撮影する防犯カメラの増設をお奨めします。併せて、周辺に防犯啓発看板目立つように掲示することで、「防犯意識の高い地域」に侵入したと不審者に思わせ防犯効果が高まります。

B-4 診断結果（現状の問題点と対策）

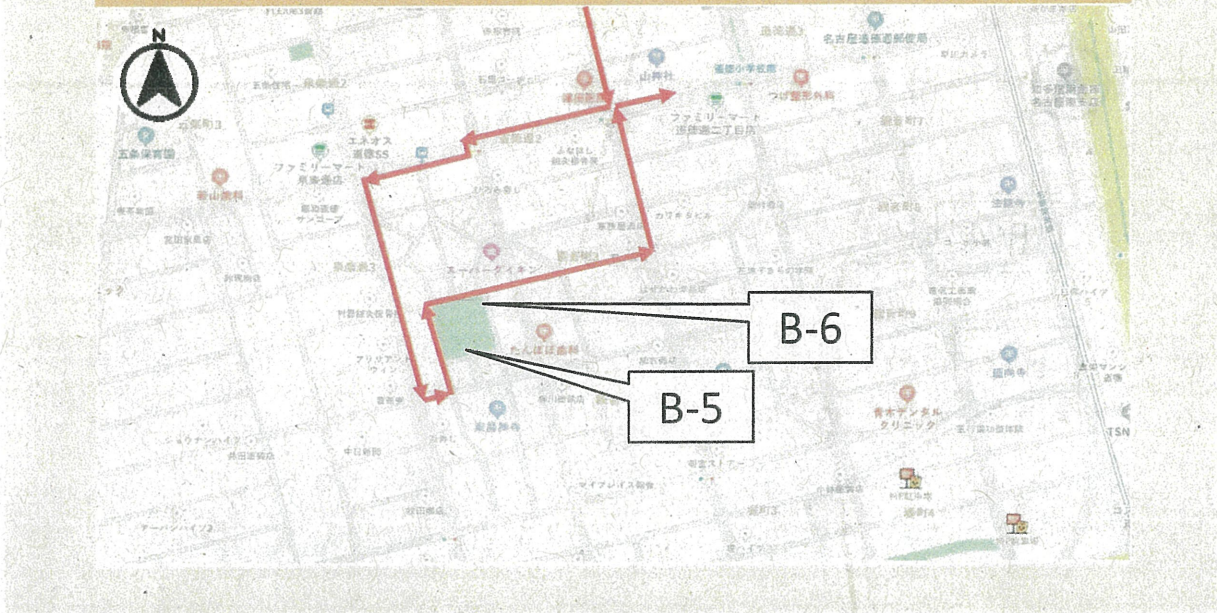


見通しの悪い道路の防犯対策

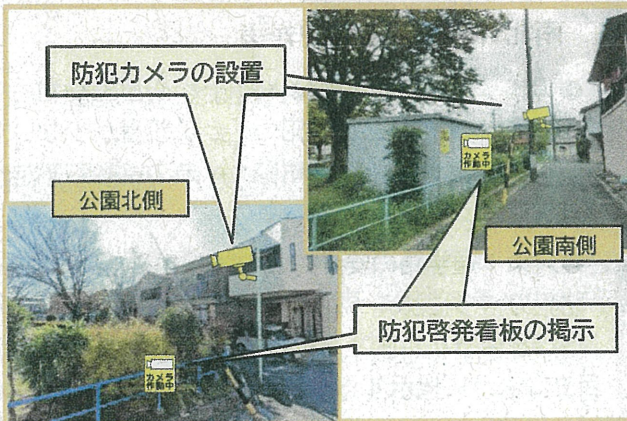
- 現状：この周辺の道路は、道幅が狭く曲がりくねっています。さらに、見通しが悪く人目も無いので、防犯対策が必要です。
- 対策：左の写真の防犯灯に、防犯カメラを設置する（交差点に向けて）ことをお奨め致します。併せて、周囲に「防犯カメラ作動中」「不審者注意」等の防犯啓発看板を掲示することで犯罪抑止に繋がります。

診断した場所（改善が必要な場所）

B



B-5 診断結果（現状の問題点と対策）



観音公園の防犯対策

- 現状：観音公園は外周からの見通しの良い公園ですが、公園には遊具があり、多くの児童が利用することから、不審者による声掛け等事案の発生が懸念されます。
- 対策：左の写真の北側と南側の防犯灯に防犯カメラを設置する（それぞれの公園入口に向けて）ことをお奨めします。併せて、周囲に防犯啓発看板を掲示することで、不審者の犯罪抑止に繋がります。

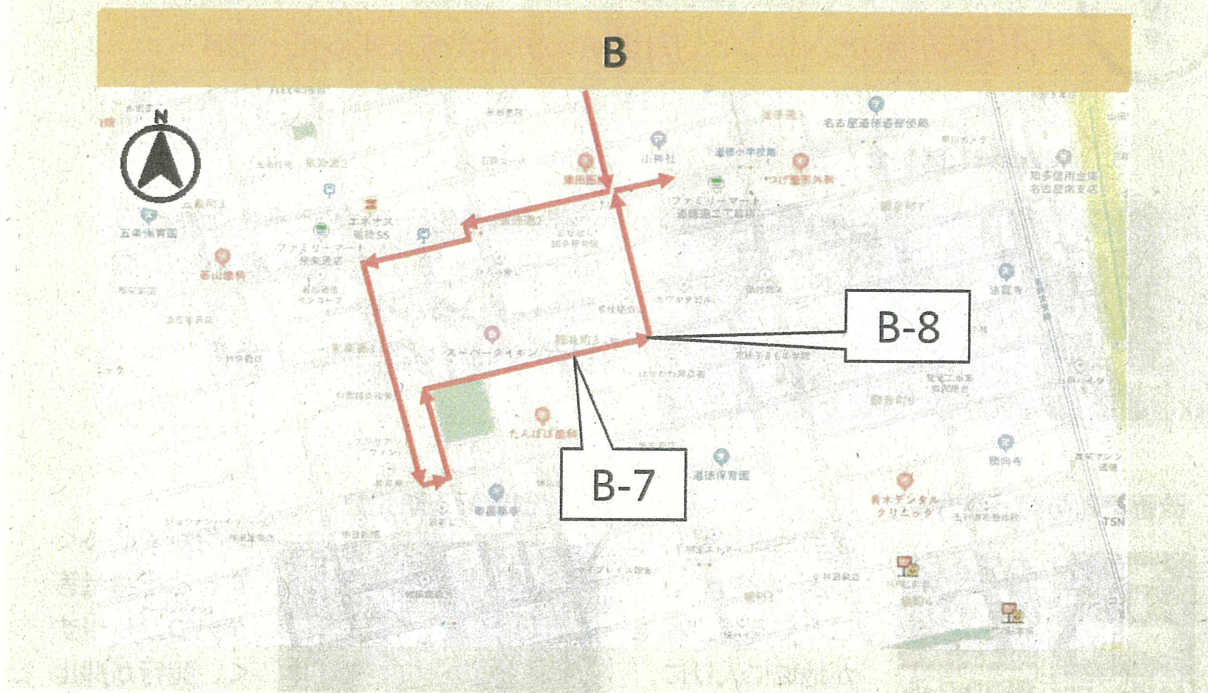
B-6 診断結果（現状の問題点と対策）



観音公園の公衆トイレの防犯対策

- 現状：この公衆トイレには防犯設備が整備されていませんでした。公衆トイレは不特定多数に利用されることから犯罪が起こりやすいと思われるので特に対策が必要です。
- 対策：公衆トイレ内に非常押しボタンを設置し、トイレの外側壁面に警報ブザー付き回転灯を設置することをお奨めします。万一の際には音と光で警告し、危険を周囲に知らせることができます。また、周囲に防犯啓発看板を掲示することで、不審者の侵入、犯罪抑止に繋がります。

診断した場所（改善が必要な場所）



B-7 診断結果（現状の問題点と対策）



住宅地域の防犯対策①

- 現状：この地域の道路は全般的に道幅が狭く、防犯灯による照明が少ないことから、夜間の侵入盗対策が必要です。
- 対策：防犯灯を増設することで、この道路の明るさを確保することをお奨めします。防犯灯を増設するのに時間がかかる場合は、センサーライトや住宅の門灯を点灯するなど、少しでも明るい環境を作り出すことが重要です。また、防犯啓発看板を目立つ箇所に掲示をすることで、不審者の犯罪抑止につながります。

B-8 診断結果（現状の問題点と対策）



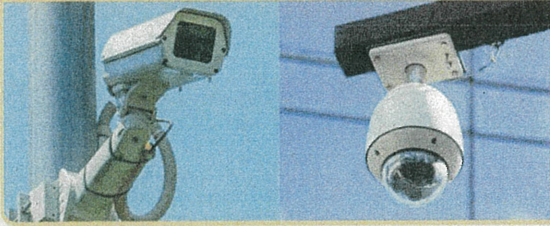
住宅地域の防犯対策②

- 現状：この一方通行出口は観音公園に繋がっています。不審者は自動車以外にも徒歩で行動することもあり、住宅地域の出口にも監視の目を光らせ侵入を抑止する対策が望まれます。
- 対策：左の写真の街路灯に防犯カメラを設置する（道路出口方向に向けて）ことをお奨めします。併せて、防犯啓発看板を周囲の目立つ場所に掲示することで、「防犯意識の高い地域」に侵入したと不審者に思わせることにより防犯効果が期待できます。



防犯上注意が必要な場所を改善するためには？キーワードは「不審者等が入りにくく、周囲から見えやすくする」ことです

改善策1.防犯カメラ



効果

不審者等が犯行を諦める抑止効果と、万一被害が発生した場合の証拠として、犯人検挙に繋がります
自治体の補助金制度もあります

改善策2.防犯啓発看板



効果

該当地域に目立つよう設置することで不審者等が地域に入りにくくなります

改善策3.防犯灯



効果

防犯灯で明るくすると不審者等が見つかりやすく、犯行が抑止されます

改善策4.防犯パトロール



効果

地域の防犯意識が高まり、不審者等が地域に接近することを防ぎます

改善策5.挨拶運動



効果

不審者等は声をかけられると、顔を見られたと思い犯行を諦めます